

平成25年度局配分枠予算について

文化市民局

1 局配分枠予算編成に当たっての考え方

文化市民局では、限られた予算を効率的、かつ、効果的に活用するため、より一層の事務事業の見直しを行い、新規事業の予算化や既存事業の充実を図った。

また、所管する文化、スポーツなど数多くの市民利用施設の維持、管理及び修繕に係る予算の確保にも努め、更なる市民サービスの向上を図っていく。

平成25年度は、以下の重点方針に基づき、予算編成を行った。

- ①文化財や伝統文化の保存・継承及び文化芸術の振興を通じた文化芸術都市の創生
- ②地域コミュニティ活性化及び市民活動推進施策の推進
- ③市民が安心安全に暮らせるまちづくりの推進
- ④あらゆる人権問題の解決及び男性と女性が共に社会参加できる共同参画社会の推進
- ⑤市民が気軽にスポーツに親しめる環境の整備

2 局配分枠予算における主な新規・充実事業

<新規事業>

動物園開園 110 周年記念事業	3,877 千円
新島八重に学ぶ「男女共同参画」連続講座（仮称）	1,000 千円
ピアサポーター養成・派遣事業	1,500 千円

<充実事業>

古典の日推進事業	全体事業費 7,500 千円（うち充実分 2,500 千円）
地域コミュニティ活性化策の推進	全体事業費 12,000 千円（うち充実分 2,000 千円）
人権文化推進計画の推進	全体事業費 75,037 千円（うち充実分 4,000 千円）
京都マラソン魅力アップ事業（緊急雇用創出事業）	全体事業費 31,460 千円（うち充実分 17,897 千円）